

平成25年度事業概要

事項 1	事項 2	概 要
法人		
1	理事会・評議員会の開催状況	<p>平成25年度開催の理事会・評議員会の議題は以下のとおり。</p> <p><理事会> 第1回 平成25年5月28日 1 (学) 玉田学園役員・評議員の選任について 2 平成24年度(学) 玉田学園事業報告について 3 平成24年度(学) 玉田学園決算について 4 神戸常盤大学1号館耐震補強工事に係る工程について(報告) 5 神戸常盤女子高等学校2号館耐震補強等工事に係る工程について(報告) 第2回 平成25年7月24日 1 神戸常盤大学短期大学部学則変更について 2 中長期展望に基づく職員力向上に係る取組み計画について 3 平成25年度「地(知)の拠点整備事業」について(報告) 第3回 平成25年10月9日 1 神戸常盤大学学則変更について 2 平成25年度(学) 玉田学園事業計画に係る中間報告について 3 平成25年度(学) 玉田学園中間決算について 4 神戸常盤大学・同短期大学部奨学金について 5 平成25年度神戸常盤大学オープンキャンパス実施結果について(報告) 第4回 平成26年2月14日 平成25年度(学) 玉田学園補正予算について 1 神戸常盤大学・神戸常盤大学短期大学部学則変更について 2 神戸常盤女子高等学校学則変更について 3 神戸常盤大学短期大学部看護学科通信制課程奨学金について 4 平成25年度私立大学教育研究活性化設備整備事業の採択について(報告) 5 中長期展望に基づく職員力向上に係る取組み計画の採択について(報告) 6 平成25年度神戸常盤大学短期大学部第三者評価に係る機関別評価結果について(報告) 第5回 平成26年3月28日 1 (学) 玉田学園 役員・評議員の選任について 2 平成26年度(学) 玉田学園事業計画(案)について 3 平成26年度(学) 玉田学園予算(案)について 4 耐震補強工事の実施に伴う借入金について 5 2号基本金の組み入れ計画(案)について 6 神戸常盤大学・神戸常盤大学短期大学部の学納金の変更について 7 神戸常盤大学附属ときわ幼稚園就業規則(案)について 8 認定こども園について 9 (学) 玉田学園組織規程の変更について(報告)</p> <p><評議員会> 第1回 平成25年5月28日 1 (学) 玉田学園役員・評議員の選任について 2 平成24年度(学) 玉田学園事業報告について 3 平成24年度(学) 玉田学園決算について 4 神戸常盤大学1号館耐震補強工事に係る工程について(報告) 5 神戸常盤女子高等学校2号館耐震補強等工事に係る工程について(報告) 第2回 平成25年7月24日 1 神戸常盤大学短期大学部学則変更について 2 中長期展望に基づく職員力向上に係る取組み計画について 3 平成25年度「地(知)の拠点整備事業」について(報告) 第3回 平成25年10月9日 1 神戸常盤大学学則変更について 2 平成25年度(学) 玉田学園事業計画に係る中間報告について 3 平成25年度(学) 玉田学園中間決算について 4 神戸常盤大学・同短期大学部奨学金について 5 平成25年度神戸常盤大学オープンキャンパス実施結果について(報告) 第4回 平成26年2月14日 平成25年度(学) 玉田学園補正予算について 1 神戸常盤大学・神戸常盤大学短期大学部学則変更について 2 神戸常盤女子高等学校学則変更について 3 神戸常盤大学短期大学部看護学科通信制課程奨学金について 4 平成25年度私立大学教育研究活性化設備整備事業の採択について(報告) 5 中長期展望に基づく職員力向上に係る取組み計画の採択について(報告) 6 平成25年度神戸常盤大学短期大学部第三者評価に係る機関別評価結果について(報告) 第5回 平成26年3月28日 1 (学) 玉田学園 役員・評議員の選任について 2 平成26年度(学) 玉田学園事業計画(案)について 3 平成26年度(学) 玉田学園予算(案)について 4 耐震補強工事の実施に伴う借入金について 5 2号基本金の組み入れ計画(案)について 6 神戸常盤大学・神戸常盤大学短期大学部の学納金の変更について 7 神戸常盤大学附属ときわ幼稚園就業規則(案)について 8 認定こども園について 9 (学) 玉田学園組織規程の変更について(報告)</p>
2	中期事業計画	<p>①耐震補強工事 ・神戸常盤女子高等学校2号館 工事完了 ・神戸常盤大学1号館 工事完了</p> <p>②総合こども園の開設計画検討 26年度継続案件</p> <p>③近隣土地・建物の購入の検討 26年度継続案件</p> <p>④神戸常盤大学・神戸常盤大学短期大学部奨学金の拡充 奨学金設立に係る打合せ会を昨年9月に開催。新入生を対象とした学習奨励奨学金、及び在学生を対象とした修学支援奨学金の設立について協議した結果、26年度より実施。</p>

事項 1	事項 2	概要
3 センターの開設	①地域交流センター (通称:ワイガヤラポ)	<p><公開講座> 講座名:サルビア講座「情報化社会と自然体験」ー今、子どもに必要なものー 開催日:平成25年6月1日 講師:こども教育学科 井上文雄 准教授 参加者:6名</p> <p>講座名:元気な口をつくるー要介護者の口の手入れー 開催日:平成25年7月6日 講師:口腔保健学科 澤田美佐緒 助教 参加者:16名</p> <p>講座名:食物アレルギーとは 開催日:平成25年8月24日 講師:いたやどクリニック 木村彰宏 院長 参加者:20名 (うち本学教職員4名含む)</p> <p>講座名:障害って何だろう 開催日:平成25年8月24日 講師:看護学科 岩越美恵 教授 参加者:16名 (うち本学教職員1名含む)</p> <p>講座名:「神戸常盤大版 イマドキの子育て・孫育て!〜いくじい検定でいきいき孫育て〜」 開催日:平成25年10月13日 講師:こども教育学科 小崎恭弘 准教授 参加者:5名</p> <p>講座名:バレーボール教室 開催日:平成25年10月29日~12月17日 講師:神戸常盤女子高等学校 清水利仁 教諭 参加者:5名</p> <p>講座名:パソコン教室~年賀状を作ってみよう~ 開催日:平成25年11月24日 講師:こども教育学科 笹井隆邦 准教授 参加者:31名</p> <p>講座名:笠原正登先生の医療・健康講座 開催日:平成25年11月24日 講師:京都大学医学部附属病院 臨床研究総合センターEBM推進部 笠原正登 准教授 参加者:52名</p> <p>講座名:口腔ケアから健康を守る~歯周病と糖尿病の不思議な関係~ 開催日:平成26年2月15日 講師:口腔保健学科長 野村慶雄 教授 参加者:30名</p> <p>事業名:TOKIWA健康フェア2013 日時:平成25年10月13日(日) 場所:神戸常盤大学 内容:地域交流センター主催による地域イベント 参加者:1,000名(本学園学生・生徒・教職員含む) 協力:長田区役所、長田警察署、長田消防署、企業(シスメックス・アシックス)等</p>
	【教育研究部門】	<p>事業名:安全安心まちづくり研究助成(神戸市長田消防署) テーマ:巨大災害に備える長田の避難所モデル構築のための基礎的研究ー地域住民が避難所に 寄せる期待ー 助成金:10万円</p> <p>事業名:TOKIWA健康サロン 日時:平成26年3月16日 場所:久二塚西住宅 内容:健康チェック、コミュニティの創出 参加者:76名</p>
	【ボランティア(一般)部門】	<p>事業名:オリーブの島の地域交流合宿プロジェクト 日時:平成25年8月7日~8月10日 場所:香川県小豆郡小豆島町 内容:小豆島町を舞台に、学生が専門職の現場を体験するとともに、島の自然や文化・人の営みなど合宿を通して学ぶ。同時に、地域活性化に向けた取組に参加し、経験を自らの学習に役立てる活動を行った。 参加者:40名(大学生35名、高校生5名)</p> <p>事業名:アスタハロウィン2013 日時:平成25年10月27日 場所:アスタくにつか3番館(JR新長田南地区) 内容:まちの活性化を目的に、商店街の取り組みに参画。地域の子どもたちとレクリエーションを行った。 参加者:大学生10名</p> <p>事業名:くにつかりポーンプロジェクト コミュニティハウスオープニングイベント 日時:平成25年12月15日 場所:アスタくにつか4番館コミュニティハウス(JR新長田南地区) 内容:まち「商店街」の活性化を目的に神戸市と事業者などと共同で、コミュニティハウスを開設。開設イベントとして、炊き出しや餅つきなどを行った。 参加者:大学生5名</p> <p>事業名:SSフェス 日時:平成26年3月23日 場所:アスタくにつか4番館コミュニティハウス(JR新長田南地区) 内容:学生企画による地域貢献プロジェクト。地域住民と直接交流し、専門知識を活用した活動等を行った。 参加者:学生20名</p>
	②国際交流センター	本年4月より計画どおり設置。詳細は大学・短期大学部の項「4 国際交流関係事業の推進」に記載。
4 ボランティアセンター事業の推進		平成25年度の活動詳細については、【資料2-3】の通りである。センター事業の推進にあたっては、長田区社協事務局長に運営委員を委嘱し、地域との協働・連携を念頭に活動を行っている。年2回運営委員会を開催し、これとは別に2か月に一度学園内運営委員を招集し、喫緊の課題検討、情報共有を行った。平成25年度も、学生・生徒に対する広報活動として、大学においては前期・後期、両ガイダンス期間に全学科・学年に対してガイダンスを実施、高校においても4月に全学年に対しガイダンスを実施した。

事項 1	事項 2	概要
5 学園内の高大連携事業等の推進		<p>神戸常盤女子高等学校との連携については例年同様、医療検査学科、看護学科、並びに口腔保健学科の体験授業を実施し、専門職に対する理解、並びに女子高生徒の学習意欲の維持・向上に努めている。こども教育学科においては、子育て支援センター「えん」見学会のほか、幼教特進コース科目「保育進学基礎」においてこども教育学科専任教員と連携した授業を行っている。また歯科検診、進路ガイダンス、進学説明会など、概ね計画とおり実施。後期には女子高文化祭「健康講座」への協力、TOKIWA健康フェア、ときわ幼稚園見学（10月、11月）、ときわ病院見学（12月）など概ね計画とおり実施した。（【資料2-4】参照）</p>
6 各センター事業報告	<p>子育て支援センター</p> <p>口腔保健研究センター</p> <p>ライフサイエンス研究センター</p> <p>神戸常盤ボランティアセンター</p> <p>健康保健センター</p> <p>KTU大学教育研究開発センター</p> <p>教職支援センター</p> <p>地域交流センター</p> <p>国際交流センター</p>	<p>本センターは、開設より3年が経過し、平成25年度は年間稼働日数225日、利用者数7,867名（1日平均17.6名）と、未就園児とその保護者を中心に、多くの親子にご利用いただいた。法人並びに大学の協力を得て実施している独自のプログラムは何れも好評で、それを目的に参加する利用者は年々増加傾向であり、地域の子育て支援の拠点として大きな役割を果たしていると言える。その他、施設利用者層が、神戸常盤女子高等学校の生徒、本学学生及び地域の高齢者や妊産婦などにまで広がりが見られることも本センターの特徴である。</p> <p>医療従事者を含めた住民への啓発活動を25件行うとともに地域と連携した保健事業9件に参加した。附属幼稚園ならびに神戸常盤女子高の歯科検診を行い、口腔保健の実態調査を行った。 また、新規事業として入学生全員（334名）の歯科健診を実施し、口腔保健の大切さを啓発するとともに、口腔の健康維持のための口腔ケアを短期大学部歯科診療所で実施した。また、同歯科診療所において、地域住民・学生を含む272名に口腔ケアと臨地実習の一環としての保護者実習を実施し好評を得た。</p> <p>利用者の拡大及び研究活動の活発化を本年度の課題とし、センターの有効利用を目指した。その結果科学研究費に2件が採択された。その他、学内競争研究資金も4件が採択された。それらの研究成果として、専門書1冊、学術論文13報、技術報告論文1報、総説1報、招待講演・特別講演5回、学会発表20回（海外3回、国内17回）を行った。利用者の増加に伴い、細胞培養用CO2インキュベータを設置した。</p> <p>ボランティアセンターでは学生・生徒合わせて177名がボランティア登録を行い、述べ480名の学生・生徒が活動に参加した。地域や福祉施設からの依頼等によって展開した活動は51件あり、内容は地域行事への参加や福祉施設の行事支援、東日本大震災復興支援の他、子育て支援のための託児ボランティアや子どもたちへの歯みがき指導等、学科の専門性を活かした活動も行っている。東日本大震災復興支援活動においては、岩手県宮古市にて被災地の方々と夏まつりを企画し、本学園学生・生徒らとの交流を行った。</p> <p>今年度の主な活動は、①学生相談部、学生部と合同で、相談の実態を全体で把握し、ハラスメント委員会とも連携し相談業務の改善を図った。②性同一性障害の学生を迎え、全教職員を対象に専門医による講演会を開催した。③H26年度新入生のウイルス抗体、ワクチン接種依頼を見直し、看護学科の学生にも肝炎チェックとワクチン接種を依頼することとした。H26年度キャリア基礎授業で学生全員に「健康管理手帳」を配布することを決定した。</p> <p>教育分野においては、平成25年8月19日に「教育に関する研修会：大学はこう変わる！-教育の質保証と教学IR」を開催し71名が参加した。また、第2回常盤学術フォーラムにおいて、FD委員会との共催によるFD研修会も開催した。研究分野においては、「研究を支援する研修会：科研費獲得のツボ」を開催し28名が参加した。また、研究者ハンドブックの刊行もあり、平成26年度の科研費申請数は22名となった。上記等の様々な活動を実施し、大学全体の教育研究活動の促進に努めた。</p> <p>教職支援センターの事業概要についてはであるが、まず、教職等支援を中心とした4年間の長期プログラムと平成25年度プログラムを策定した。次に、センター会議で学科、キャリア支援課との連携を図り、計画の円滑な遂行を図った。次に、東京アカデミーによる「一般教養：基礎力養成」講座を10～2月に開講した。次に、学科、学年別定例学習会の開催と3回の実力把握テストを実施し、学科と共有した。次に、教職志望学生に対して、合格者（神戸市立小学校新規採用者）座談会を開催した。</p> <p>新設の「地域交流センター」では、「地域活性化事業」、「教育・研究事業」、「ボランティア（一般）事業」の3事業を柱に、平成25年度は①学園の地域交流および地域貢献活動の総合窓口として機能すること、②地域活動の拠点である「わいがやラボ」の広報活動を行うこと、③既存の地域活動に加え、新たに地域の活性化に繋がる事業を計画することを中心に取り組んだ。</p> <p>2013年4月、エクステンションセンター国際交流部を発展的に解消し、本学の国際化・国際交流及び教育研究活動を推進することを目的とし、国際交流センターを設置。本年度はネパールからの交換研修生2名を受け入れた（12月1日～9日）。また、大学コンソーシアムひょうご神戸への夏季学生派遣プログラム『フェーズⅡ「フィールドワーク型プログラム」プログラム』に本学の学生がネパールへ7名、アメリカへ13名各々参加するなど、国際交流の推進に努めた。</p>

事項 1	事項 2	概 要																																																																																																			
大学・短期大学部																																																																																																					
1 学内組織の新設	①地域交流センター（通称：ワイガヤラボ）	計画どおり設置。詳細は上記法人「3センターの新設」のとおり。																																																																																																			
	②国際交流センター	計画どおり設置。詳細は上記法人「3センターの新設」のとおり。																																																																																																			
	その他	小学校教諭、養護教諭、公立幼稚園・保育園を目指す学生を支援すべく、教職支援センターを新設。併せて、所管事務として教職支援センター事務室を新設し、公務員試験対策等の指導を行っている。																																																																																																			
2 キャリア支援の充実・強化	①キャリアサポーター（卒業生等）による勉強会の実施	<p>医療検査学科</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日程</th> <th>対象学年</th> <th>参加数</th> <th>内 容</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1 4月20日</td><td rowspan="10">3年</td><td>38名</td><td>心電図について、血液ガスについて</td><td></td></tr> <tr><td>2 6月1日</td><td>18名</td><td>凝固検査について、生理検査について</td><td></td></tr> <tr><td>3 6月15日</td><td>15名</td><td>病理検査について、臨床工学士について</td><td></td></tr> <tr><td>4 7月6日</td><td>31名</td><td>生理検査（エコー）について</td><td></td></tr> <tr><td>5 9月28日</td><td>18名</td><td>血算の見方と症例、心電図</td><td></td></tr> <tr><td>6 10月12日</td><td>15名</td><td>生理エコー、微生物Ⅰ、学会についてⅠ</td><td></td></tr> <tr><td>7 11月2日</td><td>15名</td><td>血液、微生物Ⅱ、学会についてⅡ</td><td></td></tr> <tr><td>8 12月14日</td><td>15名</td><td>血液、心エコー</td><td></td></tr> <tr><td>9 2月15日</td><td>10名</td><td>生理実習</td><td></td></tr> <tr><td>10 3月22日</td><td>11名</td><td>脳波検査、症例発表、エコー</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>看護学科</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日程</th> <th>対象学年</th> <th>参加数</th> <th>内 容</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1 5月25日</td><td rowspan="2">3年</td><td>79名</td><td>現場で活躍する看護師（卒業生）の話を聞く</td><td></td></tr> <tr><td>2 2月24日</td><td>87名</td><td>ときわ病院看護師（卒業生）との交流会</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>こども教育学科</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日程</th> <th>対象学年</th> <th>参加数</th> <th>内 容</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1 9月28日</td><td rowspan="2">2年</td><td>59名</td><td>公立幼稚園、保育所で活躍する先輩の話を聞く</td><td></td></tr> <tr><td>2 3月10日</td><td>6名</td><td>公立幼稚園、保育所の採用試験について</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>口腔保健学科</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日程</th> <th>対象学年</th> <th>参加数</th> <th>内 容</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1 4月6日</td><td>1年</td><td>88名</td><td>現場で活躍する歯科衛生士（卒業生）の話を聞く</td><td></td></tr> <tr><td>2 7月30日</td><td>3年</td><td>61名</td><td>企業、病院で活躍する歯科衛生士との懇談会</td><td></td></tr> <tr><td>3 10月24日</td><td>3年</td><td>60名</td><td>現場で活躍する歯科衛生士（卒業生）の話を聞く</td><td></td></tr> <tr><td>4 11月13日</td><td>2年</td><td>67名</td><td>現場で活躍する歯科衛生士（卒業生）の話を聞く</td><td></td></tr> </tbody> </table>	日程	対象学年	参加数	内 容	備考	1 4月20日	3年	38名	心電図について、血液ガスについて		2 6月1日	18名	凝固検査について、生理検査について		3 6月15日	15名	病理検査について、臨床工学士について		4 7月6日	31名	生理検査（エコー）について		5 9月28日	18名	血算の見方と症例、心電図		6 10月12日	15名	生理エコー、微生物Ⅰ、学会についてⅠ		7 11月2日	15名	血液、微生物Ⅱ、学会についてⅡ		8 12月14日	15名	血液、心エコー		9 2月15日	10名	生理実習		10 3月22日	11名	脳波検査、症例発表、エコー		日程	対象学年	参加数	内 容	備考	1 5月25日	3年	79名	現場で活躍する看護師（卒業生）の話を聞く		2 2月24日	87名	ときわ病院看護師（卒業生）との交流会		日程	対象学年	参加数	内 容	備考	1 9月28日	2年	59名	公立幼稚園、保育所で活躍する先輩の話を聞く		2 3月10日	6名	公立幼稚園、保育所の採用試験について		日程	対象学年	参加数	内 容	備考	1 4月6日	1年	88名	現場で活躍する歯科衛生士（卒業生）の話を聞く		2 7月30日	3年	61名	企業、病院で活躍する歯科衛生士との懇談会		3 10月24日	3年	60名	現場で活躍する歯科衛生士（卒業生）の話を聞く		4 11月13日	2年	67名	現場で活躍する歯科衛生士（卒業生）の話を聞く	
	日程	対象学年	参加数	内 容	備考																																																																																																
	1 4月20日	3年	38名	心電図について、血液ガスについて																																																																																																	
	2 6月1日		18名	凝固検査について、生理検査について																																																																																																	
	3 6月15日		15名	病理検査について、臨床工学士について																																																																																																	
4 7月6日	31名		生理検査（エコー）について																																																																																																		
5 9月28日	18名		血算の見方と症例、心電図																																																																																																		
6 10月12日	15名		生理エコー、微生物Ⅰ、学会についてⅠ																																																																																																		
7 11月2日	15名		血液、微生物Ⅱ、学会についてⅡ																																																																																																		
8 12月14日	15名		血液、心エコー																																																																																																		
9 2月15日	10名		生理実習																																																																																																		
10 3月22日	11名		脳波検査、症例発表、エコー																																																																																																		
日程	対象学年	参加数	内 容	備考																																																																																																	
1 5月25日	3年	79名	現場で活躍する看護師（卒業生）の話を聞く																																																																																																		
2 2月24日		87名	ときわ病院看護師（卒業生）との交流会																																																																																																		
日程	対象学年	参加数	内 容	備考																																																																																																	
1 9月28日	2年	59名	公立幼稚園、保育所で活躍する先輩の話を聞く																																																																																																		
2 3月10日		6名	公立幼稚園、保育所の採用試験について																																																																																																		
日程	対象学年	参加数	内 容	備考																																																																																																	
1 4月6日	1年	88名	現場で活躍する歯科衛生士（卒業生）の話を聞く																																																																																																		
2 7月30日	3年	61名	企業、病院で活躍する歯科衛生士との懇談会																																																																																																		
3 10月24日	3年	60名	現場で活躍する歯科衛生士（卒業生）の話を聞く																																																																																																		
4 11月13日	2年	67名	現場で活躍する歯科衛生士（卒業生）の話を聞く																																																																																																		
②企業研究	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学 科 名</th> <th>日 程</th> <th>対象学年</th> <th>参加数</th> <th>企 業 名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">医療検査学科</td> <td rowspan="5">6月7日、8日</td> <td rowspan="5">3年</td> <td rowspan="5">85名</td> <td>(株) 三和化学研究所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(財) 近畿健康管理センター</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(株) 三菱化学メディアエンス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>東ソー・テクノシステム (株)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(株) 総合臨床サイエンス</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	学 科 名	日 程	対象学年	参加数	企 業 名	備考	医療検査学科	6月7日、8日	3年	85名	(株) 三和化学研究所		(財) 近畿健康管理センター		(株) 三菱化学メディアエンス		東ソー・テクノシステム (株)		(株) 総合臨床サイエンス																																																																																	
学 科 名	日 程	対象学年	参加数	企 業 名	備考																																																																																																
医療検査学科	6月7日、8日	3年	85名	(株) 三和化学研究所																																																																																																	
				(財) 近畿健康管理センター																																																																																																	
				(株) 三菱化学メディアエンス																																																																																																	
				東ソー・テクノシステム (株)																																																																																																	
				(株) 総合臨床サイエンス																																																																																																	
③就職対策講座	<table border="1"> <thead> <tr> <th>講 座 名</th> <th>日 程</th> <th>受講者数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1 公務員・一般教養直前対策講座</td><td>6月15日</td><td>45名</td><td></td></tr> <tr><td>2 公務員・一般教養対策講座Ⅰ</td><td>8月7日、8日</td><td>31名</td><td></td></tr> <tr><td>3 公務員・一般教養対策講座Ⅱ</td><td>3月26日、27日</td><td>35名</td><td></td></tr> <tr><td>4 SPI対策講座Ⅰ</td><td>8月9日</td><td>41名</td><td></td></tr> <tr><td>5 SPI対策講座Ⅱ</td><td>3月27日</td><td>34名</td><td></td></tr> <tr><td>6 Microsoft Office Specialist</td><td>8月22日、23日、26日、27日、28日、29日</td><td>32名</td><td></td></tr> </tbody> </table>	講 座 名	日 程	受講者数	備考	1 公務員・一般教養直前対策講座	6月15日	45名		2 公務員・一般教養対策講座Ⅰ	8月7日、8日	31名		3 公務員・一般教養対策講座Ⅱ	3月26日、27日	35名		4 SPI対策講座Ⅰ	8月9日	41名		5 SPI対策講座Ⅱ	3月27日	34名		6 Microsoft Office Specialist	8月22日、23日、26日、27日、28日、29日	32名																																																																									
講 座 名	日 程	受講者数	備考																																																																																																		
1 公務員・一般教養直前対策講座	6月15日	45名																																																																																																			
2 公務員・一般教養対策講座Ⅰ	8月7日、8日	31名																																																																																																			
3 公務員・一般教養対策講座Ⅱ	3月26日、27日	35名																																																																																																			
4 SPI対策講座Ⅰ	8月9日	41名																																																																																																			
5 SPI対策講座Ⅱ	3月27日	34名																																																																																																			
6 Microsoft Office Specialist	8月22日、23日、26日、27日、28日、29日	32名																																																																																																			
④就職委員会・就職ガイダンス開催状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>就職委員会</th> <th>就職ガイダンス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>医療検査学科</td><td>13回</td><td>18回</td></tr> <tr><td>看護学科</td><td>10回</td><td>5回</td></tr> <tr><td>こども教育学科</td><td>13回</td><td>6回</td></tr> <tr><td>口腔保健学科</td><td>15回</td><td>14回</td></tr> </tbody> </table>		就職委員会	就職ガイダンス	医療検査学科	13回	18回	看護学科	10回	5回	こども教育学科	13回	6回	口腔保健学科	15回	14回																																																																																					
	就職委員会	就職ガイダンス																																																																																																			
医療検査学科	13回	18回																																																																																																			
看護学科	10回	5回																																																																																																			
こども教育学科	13回	6回																																																																																																			
口腔保健学科	15回	14回																																																																																																			
⑤各科の就職状況	<p>平成26年3月31日現在</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>医療検査学科</th> <th>看護学科</th> <th>口腔保健学科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>卒業生</td><td>86</td><td>75</td><td>61</td></tr> <tr><td>就職希望者a</td><td>※86</td><td>74</td><td>※61</td></tr> <tr><td>内定者数b</td><td>※79</td><td>74</td><td>※60</td></tr> <tr><td>就職・進学率b/a</td><td>91.90%</td><td>100.00%</td><td>98.40%</td></tr> </tbody> </table> <p>※医療検査学科 進学8名含む（大学院2名、臨床工学専攻科6名） ※口腔保健学科 進学2名含む（短大専攻科1名、大病院院研修生）</p>		医療検査学科	看護学科	口腔保健学科	卒業生	86	75	61	就職希望者a	※86	74	※61	内定者数b	※79	74	※60	就職・進学率b/a	91.90%	100.00%	98.40%																																																																																
	医療検査学科	看護学科	口腔保健学科																																																																																																		
卒業生	86	75	61																																																																																																		
就職希望者a	※86	74	※61																																																																																																		
内定者数b	※79	74	※60																																																																																																		
就職・進学率b/a	91.90%	100.00%	98.40%																																																																																																		
3 入学者の安定確保	①入学者数	<p>(平成25年度) 581名</p> <p>神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学科 93名 医療検査学科（再入学） 1名 看護学科 90名 看護学科（編入） 2名 教育学部 こども教育学科 89名 神戸常盤大学短期大学部 口腔保健学科 88名 看護学科通信制課程 218名</p> <p>(平成26年度) 539名</p> <p>神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学科 95名 看護学科 89名 看護学科（編入） 2名 教育学部 こども教育学科 92名 神戸常盤大学短期大学部 口腔保健学科 79名 看護学科通信制課程 182名</p>																																																																																																			

事項 1	事項 2	概 要
3 入学者の安定確保	②高校訪問	訪問学校数659校（昨年358校）、延べ743校（内訳：県内659校、大阪14校、他県70校）
	③病院及び診療所訪問	関東地域の募集強化 看護学科遠隔通信制課程においては、26年度より東京にスクーリング会場を新設することから、関東地域（特に東京都、神奈川県ほか）、及び静岡県の病院（300床以下、精神科・整形外科が診療科目にある病院）を中心に募集活動を展開。併せて、各都県の看護協会も訪問するなど積極的な募集活動に努めた。
	④オープンキャンパス	参加者 第1回（6月22日） 237名 第2回（7月14日） 319名 第3回（8月10日） 617名 第4回（9月15日） 256名 合 計 1,429名（昨年度1,341名）
	⑤本学主催入試説明会	参加高校：43校（昨年度45校） 本学：24校 姫路：19校
	⑥業者主催入試説明会	兵庫県内、近畿、中国、四国エリアにて、高校内進学相談会含め144会場、参加者計約1,600名
	⑦母校訪問	訪問学生数：66名 訪問学校数：62高校
	⑧入試関係	<ul style="list-style-type: none"> 指定校推薦入試 自己推薦入試（教育学部、短期大学部） 公募推薦入試 公募推薦入試2次（短期大学部） 一般入試 一般入試2次 センター試験利用入試 センター試験利用入試2次 <ul style="list-style-type: none"> 社会人入試 看護学科編入学 留学生入試 看護学科通信制一般入試1次、2次 看護学科通信制自己推薦入試1次、2次 看護学科通信制推薦入試1次、2次 看護学科通信制再入学入試
4 国際交流関係事業の推進	①ネパールとの更なる交流を図る	・ネパール交換研修生受け入れ 期 間：平成25年12月1日～12月8日 研修生：2名
	②国際保健医療活動海外演習（ネパール、米国）	・「国際保健医療活動Ⅱ」の海外研修（アメリカ、ネパール） フェーズⅡ 期 間：平成25年9月7日～9月16日 研修生：アメリカ7名（医療検査学科-3名、看護学科-4名） ネパール7名（医療検査学科-5名、看護学科-2名） ・「海外研修」の海外研修（アメリカ） フェーズⅡ 期 間：平成25年9月18日～9月24日 研修生：アメリカ3名（口腔保健学科）
	③サンラザロ病院研修（フィリピン）	期 間：平成25年3月16日～23日 研修生：4名（医療検査学科-2名、看護学科-2名）
	④インターンシップ業務	・スタンフォード大学からインターン生を受け入れ、交流を図る スタンフォード大学からの受け入れ要請なし
	⑤イングリッシュカフェの実施	スタンフォード大学からのインターンシップ生受け入れがなかったため未実施。
5 自己点検・評価への取組	①年次報告書の様式改訂と活動内容に対する点検・評価報告を年度内にフィードバックできる体制を確立する。	改定した様式で作成された平成24年度年次報告書の内容を自己点検・評価委員会が点検・評価し、「平成24年度年次報告書に基づく評価報告」として9月末には教職員に提示することができた。PDCAサイクル構築に有用な体制として今後も継続する。
	②「学生による授業評価」によって教員から出された様々な改善案を共有ファイル化して教員全体が閲覧できるようにするなど、自己点検・評価活動に有用な情報の収集・管理・提供システムの充実を図る。	教員の「授業評価報告書」を年度末提出から学期毎提出に改め、前期分の「授業改善策」を全学科分を統合して10月には情報共有できるようにした。後期分も同様に統合し、さらに前後期分を統合した。これを平成25年度年次報告書第三部に掲載すると共に、各学科での授業改善資料として提示していく。
	③第三者機関による認証評価への取り組み	平成25年度は、短期大学部が短期大学基準協会による第三者評価を受審し、「適格」と判定された。平成26年度の日本高等教育評価機構による大学の認証評価への取組を、認証評価準備委員会、代表者連絡会により進めている。
6 競争的資金の獲得	①科学研究費補助金	昨年度からの継続分が8件（転籍2件含む）、今年度新規分が2件、合計10件が採択された。（本学教員が研究代表者分） 〔獲得金額〕直接経費：10,600,000円、間接経費：3,180,000円
	②受託研究	1件 400,000円
	③留学生交流支援事業	大学コンソーシアムひょうご神戸の学生派遣プログラムとして開放している、保健科学部科目「国際保健医療活動Ⅱ」が採択された。留学生1名につき80,000円の補助金を20名に交付。
	④JICA事業	JICA草の根技術協力事業（ネパール関係）に採択された。 平成26年度までに3年間で約25,000,000円、平成25年度は約12,000,000円獲得。
7 大学間連携事業の推進	<p>フェーズⅡ「フィールドワーク型プログラム」プログラムは大学コンソーシアムひょうご神戸への夏季学生派遣プログラムとしても開放し、コンソーシアム加盟校からも甲南女子大学看護学科の4年生がアメリカコースへ4名、ネパールコースへ2名、神戸女子大学健康スポーツ栄養学科の2年生が2名参加した。</p> <p>実施期間：＜フェーズⅠ＞ 平成25年9月5日～9月20日 ＜フェーズⅡ＞ 国際保健医療活動Ⅱ：平成25年9月7日～9月16日 ＜フェーズⅡ＞ 海外研修：平成25年9月18日～9月24日</p> <p>派遣先：アメリカ合衆国シアトル、ボストン、ネパールカトマンズ 実施コース：医療系医療検査コース、医療系看護コース、医療系歯科衛生士コース 参加学生：＜フェーズⅠ＞ 異文化体験プログラム 3名（M2-2名、M1-2名） ＜フェーズⅡ＞ フィールドワーク型プログラム 31名 （内訳）医療系医療検査コース（アメリカ） 3名（M4-2名、M3-1名） 医療系看護コース（アメリカ） 4名（N4-4名） 医療系医療検査コース（ネパール） 5名（M4-1名、M3-3名、M2-1名） 医療系看護コース（ネパール） 2名（N4-2名） 医療系歯科衛生士コース（アメリカ） 3名（O3-3名）</p> <p>帰国報告会：9月26日に大学コンソ国際交流委員会で口頭発表、9月28日に本学にて口頭発表</p>	

事項 1	事項 2	概 要	
高等学校			
1 教育課程	①教 科	<ul style="list-style-type: none"> ・新教育課程実施に伴う改編作業 25年度も特に問題はなかったが、教育効果の明確化、観点別評価、評価基準の公表等、検討課題はある。新しい教育課程に沿って本校独自の特色（習熟度別授業、トキワクト、家庭科実習授業の充実等）をさらに推し進めていきたい。 ・教科科目、学校行事、授業時間等の検討 教科によっては若干、進度の違いはあったが予定通り実施できた。学校行事についてはより効果を上げるため内容の検討を引き続き実施していくことを確認した。 ・進学実績の向上、及びその成果と募集実績との関連性の検討 26年度継続案件 ・普通科特進コースの改編 幼児教育特進コース 四大特進コース 看護医療特進コース 3コースに共通して、多方面への進学実績を伸ばすための特別講習制度の設定 26年度入試より、名称を変更それぞれのコースに「大学特進」という名称をつけ、四大コースについては「大学特進文系コース」と改めた。 ・普通科総合コースの改編 家庭科と連動したカリキュラムの検討 キャリアコース 就職試験対策の強化 進学コース 進学希望生徒増加への対応 低学力対策の効果的実施と 校内協力関係の強化 キャリアコースについては就職への対策として各種の検定試験を積極的に実施、後半には放課後、検定試験の対策授業も実施した。また、トキワクトでは農業体験、福祉活動、外部講師を招き社会情勢の周知等の講演会を行った。進学コースでは個々の進路目的にあわせて夏期、冬期の補習、講習を行い学力向上と進路への意識付けを実施した。 ・家庭科の改編 家庭科3クラス編成を前提としたカリキュラムの検討 総合、キャリアコースと連動したカリキュラム編成の検討 (異なる学科間に存在する問題の解決) 専門学校の講師を招きプロによる実技指導、食物調理技術検定試験（2級、3級）等を実施し目的意識の向上を図った。 ・各科シラバスの検討、作成、提示（生徒、保護者、外部） 授業者に各授業のシラバスを提出してもらい授業内容の確認と「わかる授業」への工夫を考慮してもらった。シラバス作成については教科内でも検討、それをいかしていくための教科会も実施した。 ・学校五日制の見直しを先取りしたカリキュラムについての検討 26年度継続案件 ・授業時間の見直し、検討 26年度継続案件 	
		②特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・特別活動の活動項目、内容の検討 社会人としての実学を考慮し人権教育・性教育・各種検定・進路講座等を積極的に実施した。 ・生徒会活動の伸長 生徒会活動の重要性を認識させながら生徒総会（5月29日）、生徒会選挙（11月）を生徒会主催で実施。対面式・総体壮行会・陸上競技大会では生徒会が企画、運営に参加、在校生の代表としての役割と意識付けを行った。 ・ボランティア活動、福祉教育活動との関連の強化 25年度ボランティアセンター登録者数 1年 7名、2年32名、3年15名 計54名 夏休み中のボランティア活動参加者数 1年10名、2年33名、3年17名 計60名 夏休み中の福祉体験学習活動参加者数 1年 4名、2年13名、3年22名 計39名 「1・17震災追悼行事」新長田駅周辺（1月17日）、「高校生鉄人化まつり」若松公園鉄人広場（3月29日） ・部活動の活性化及び特別強化部の指定（ソフトボール部など） 運動部（同好会2含）9部 文化部20部 計29部 部活動部員数 運動部172名 文化部269名 部活動加入率 1年45.8%、2年53.2%、3年50.4% 全学年49.7% 熱中症対策として製氷機1台を購入。 バトントワリング部1名がソロで全国大会へ（3月） 弓道部1名が国体出場選手候補（10月） ・統一した特別活動プログラムの編成ではなく、各コースに特化したプログラムを考案し、各学科コースの特徴をアピールする方策の検討 学力の向上とともに将来的な目的意識を持たせるため各種の検定試験の機会を増やし積極的に受験させた。 専門分野に秀でた外部講師を招き実技指導、体験学習等を実施した。 －全コース－ 英語検定（6月7日、7月7日、10月11日、11月10日、1月24日、2月23日） 漢字検定（6月14日、8月23日、11月9日、2月2日） 硬筆書写検定（6月14日、11月8日、1月31日） 日本語検定（6月14日、11月8日） －2・3年生のキャリアコース－ 秘書検定（6月23日、2月8日）、全商簿記実務検定（6月23日）、 全商ビジネス文書実務検定（6月30日、11月24日）、全商情報処理検定（9月22日） 検定試験の数日前より受験対策の授業を複数回、設定して実施。 「トキワクト」 2年のキャリアコースではNPO法人「楽農菜園」の専門家による指導で農業体験を実施。3学期にはボランティア活動も実施した。畑作り、種蒔き、水まき、肥料、収穫を通して労働の大切さ、命の大切さを実感するとともに講師との会話によりコミュニケーション能力の向上等もはかれた。トマト・キュウリ・トウモロコシ・カボチャ等を収穫。また、大根、さつまいも、ニンジン栽培し文化祭（10月5日）に販売と炊き出しを計画・実施。 少人数グループに分かれ高齢者福祉施設への訪問ボランティア（1月30日） 愛の園（特別養護老人ホーム）、松寿園（ケアハウス）、片山デイサービス（通所介護） 3年のキャリアコースでは進路学習の1つとして外部講師を招き新聞（報道）を使った社会状況の把握、表現能力の向上を目指した授業、後半は福祉教育及び体験実習を実施。 朝日新聞社より講師を招き、記事を題材として新聞の読み方、時事問題等の授業を実施。 (6月6日、6月20日) 神戸常盤大学職員による「高齢者介護の仕事」DVDを使っでの講演を実施。（10月31日） 「高齢者疑似体験キット」体験実習（11月7日） 介護の基本を学ぶ（11月14日） ときわ病院の講師（看護部長及び看護師）による実習と講義（11月21日、11月28日、1月9日） 少人数グループに分かれ介護体験実習（1月16日） ときわ病院たんぼぼ（通所リハビリテーション）、ふたば（特別養護老人ホーム）、ケアポート神戸（やすらぎ福祉会）、さつき園（やすらぎ福祉会）、あきの荘（やすらぎ福祉会） －家庭科－ 専門学校（調理・製菓）の講師を招きプロによる実技指導をしてもらった。（5月2日、1月20日） 食物調理技術検定試験を本校で実施し、2級、3級の資格を取らせた。（7月26日） 服飾コースの生徒は文化祭（10月6日）で学年ごとのテーマを決め製作した作品をファッションショー形式で発表。製作意欲の向上に繋がった。

事項 1	事項 2	概要																												
1 教育課程	③総合的な学習の時間	<ul style="list-style-type: none"> 総合的な学習の時間の活動内容の再検討 外部講師による人権教育、性教育、体験活動を1学期に実施。福祉教育活動、進路学習等を2学期に実施。感染症防止講演会、マナー講習会等を3学期に実施。他文化理解と英語教育への意欲向上のための実地体験（現地女子大生との交流）をシンガポール修学旅行にて実施。（1月13日～18日） ゆとり教育の変更を視野におきつつ、本校独自の総合的な学習の時間の検討 26年度継続案件 																												
2 進路指導	①卒業生の進路状況	卒業生280名（平成25年度） 進学189名（大学71名 短期大32名 専門学校86名） うち神戸常盤大学37名（医療検査学科6名、看護学科9名、こども教育学科11名、口腔保健学科11名） 就職57名 家事手伝い・その他15名 未定 19名（アルバイト含む）																												
	②特進コース設定後10年の総括	習熟度別授業、補充授業、土曜講習等は授業内容を精査しながら継続して実施した。 25年度、学習合宿を2泊3日で実施。2・3年特進コース126名が参加。（8月24日～26日） 合宿では神戸常盤大学教育学部こども教育学科の先生の講話、卒業生のボランティア、学習塾講師の授業等を実施した。																												
	③進路指導体制の充実	3年間を見据えた進路指導、進路学習をするため縦割りの進路担当者会を実施、現状分析と課題の確認を検討。																												
	④各審議委員会の継続、改廃	教育課程審議委員会を廃止、N・U・P審議委員会、就職対策審議委員会は継続、また、「トキワアクト」担当者会を新設した。																												
	⑤キャリア教育の本格的な実施	社会人の基礎的な知識を身につけさせるため上記の各種検定試験への積極的な受験を促した。 また、コミュニケーション能力の向上や仕事への意欲付けのため、農業体験や福祉体験を含めたボランティア活動等も実施した。 3年生では5月～8月にかけて神戸公共職業安定所と連携して進路講座（5月）、ジュニアインターンシップ（7月～8月）を実施した。																												
3 生徒指導	①基本的な生活習慣の徹底	校門指導、風紀指導、遅刻欠席指導（学年指導・学校指導）を継続的に実施した。 本学の努力目標である「欠席・遅刻をしない」・「端正な容姿を保つ」・「気持ちよく挨拶をしよう」の三つを全校朝集、HR等で繰り返し指導し社会人としての基礎的な心構えであることを理解させた。 1年生はオリエンテーション合宿にて集団訓練、校歌指導、校長講話、生指部長講話等で神戸常盤女子高生としての自覚を促した。（4月15日～17日）																												
	②生命の尊重、生きる力の醸成	性教育の一環として1年生では県立総合衛生学院の職員、スタッフを招き「輝け☆命！！」の体験講習を実施した。（6月27日）																												
	③人権教育の徹底（いじめ防止等に関連して）	総合的な学習の時間等を利用して学年ごとに人権教育を実施。（1年生：5月30日、2年生：5月2日、3年生5月16日・6月13日）2・3学期にも継続した。 「いじめ防止対策法」に基づき、校内におけるいじめ防止対策の基本方針の策定と委員会を立ち上げた。（3月）																												
	④諸規定の再確認、改編	処分基準の確認と検討を行った。生徒の声を反映して夏服でのカーディガン着用を認めた。 警報等の休校の基準の確認とそれに伴う課題の検討を行った。																												
	⑤各学年における風紀検査指導、校内外の巡回指導実施	25年度も継続して実施した。																												
	⑥薬乱防止講習会実施	補導センター職員を招きネット犯罪の状況と恐ろしさを講演してもらった。（4月26日）																												
	⑦不審者対応講演会実施	26年度継続案件																												
	⑧校内外生活指導体制の継続、強化	公共交通機関と連携してマナーアップへの向上を目指し毎学期、定期的な巡回を実施した。																												
	⑨情報ネット（携帯サイト）教育の強化	関係機関の講師を招き、ネット使用の危険性を事例を挙げ講習してもらった。（10月17日）																												
4 募集対策	①入学者数	<table border="0"> <tr> <td>(25年度)</td> <td></td> <td>(26年度)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>家庭科</td> <td>95名</td> <td>家庭科</td> <td>100名</td> </tr> <tr> <td>普通科総合コース</td> <td>153名</td> <td>普通科総合コース</td> <td>164名</td> </tr> <tr> <td>幼教特進コース</td> <td>26名</td> <td>大学特進こども教育コース</td> <td>30名</td> </tr> <tr> <td>四大特進コース</td> <td>4名</td> <td>大学特進文系コース</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>看護医療特進コース</td> <td>30名</td> <td>大学特進看護医療コース</td> <td>41名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>313名</td> <td>合計</td> <td>335名</td> </tr> </table>	(25年度)		(26年度)		家庭科	95名	家庭科	100名	普通科総合コース	153名	普通科総合コース	164名	幼教特進コース	26名	大学特進こども教育コース	30名	四大特進コース	4名	大学特進文系コース	0名	看護医療特進コース	30名	大学特進看護医療コース	41名	合計	313名	合計	335名
	(25年度)		(26年度)																											
	家庭科	95名	家庭科	100名																										
普通科総合コース	153名	普通科総合コース	164名																											
幼教特進コース	26名	大学特進こども教育コース	30名																											
四大特進コース	4名	大学特進文系コース	0名																											
看護医療特進コース	30名	大学特進看護医療コース	41名																											
合計	313名	合計	335名																											
②募集体制の再編成	<ul style="list-style-type: none"> 家庭科の充実のアピール 第3調理室の新設とカリキュラムの整備 夏期研修会（専門学校講師による調理、服飾関係講習）の本校での開催、及び中学校家庭科教員に向けた参加の呼びかけ オープンスクールでは実習に力を入れていること、それにともない新たに第3調理室ができたことをアピールした。また、全国の食物調理技術検定試験に積極的にチャレンジしていること等、将来の進路に直結した科であることを強調した。（7月30日、8月22日） キャリアコース充実のアピール 授業科目「トキワアクト」の内容、計画の設定、活動内容の可視化（HPと関連して） 学園用地を利用した活動（農園体験等）の大きな可能性を意識した高校の特徴を強調 2・3年生のキャリアコースにて週1回、7限目を設けて2年は農業体験（作物作り）、ボランティア活動、3年では新聞記事を使い進路学習、社会情勢学習等を実施した。また、福祉教育ではときわ病院の看護部長による講演から施設への福祉体験活動までを実施した。それぞれ労働の大切さ、命の大切さ、コミュニケーションの大切さ、人への思いやりを体感させた。 																													
	<ul style="list-style-type: none"> 四大特進コースの募集方針の再検討 四年制大学進学を明確に打ち出すため26年度入試から「大学特進文系コース」と名称変更することを確認。 																													

事項 1	事項 2	概要
4 募集対策	③募集対策強化募集関係行事等各行事の再検討	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校訪問 <ul style="list-style-type: none"> 第1回 (5月20日) 入試への御礼、新入生の近況報告 第2回 (6月24日) オープンスクールの案内状配布 第3回 (9月9日) 次年度募集要項等配布 第4回 (10月28日) 教育相談の説明と入学願書綴り等配布 第5回 (2月17日) 中学校への調査報告と御礼、後期募集の説明 ・オープンスクール <ul style="list-style-type: none"> 第1回 (7月30日) 第2回 (8月22日) ※受験率約36% <参加者数> <ul style="list-style-type: none"> 生徒数 465名 (昨年441名) 保護者数 220名 (昨年212名) 合計 685名 (昨年653名) ・私学展への参加 <ul style="list-style-type: none"> 第1回 (8月4日) ノボテル甲子園 第2回 (8月29日) 大丸神戸店 本校ブース相談者: 47校 (昨年52校) 68名 (昨年74名) ※受験率約18% ・塾対象説明会 9月17日 36塾39名が参加。神戸常盤大学の説明は法人事務局長に依頼。 ・学校説明会 10月26日～12月21日までの土日に11回実施 <ul style="list-style-type: none"> <参加者数> <ul style="list-style-type: none"> 生徒数 677名 (683名) 保護者数 423名 (407名) 合計 1,100名 (1,090名) ・入試説明会 10月～11月に6地区で実施された説明会に参加した。 ・募集関係パンフレット、広告等の再検討 <ul style="list-style-type: none"> 今年度、業者を変更、特に写真等が鮮明なもの、アピール度の高いものを採用した。中学生の反応を見ながら今後も検討が必要。 ・広報紙「ときわ」の作成・配布 <ul style="list-style-type: none"> 「第5号ときわ」を7月下旬に、「第6号ときわ」を12月初旬に発行、オープンスクールにて配布した。 ・進路講話 (各中学校で実施) や進路学習学校訪問 (中学校の進路学習の一環として中学生が本校を訪問) の機会を増加させる <ul style="list-style-type: none"> 進路講座 (各中学校で実施) については25年度は21回、(前年は6回) 直接に中学生に説明できた利点は大きい。また、進路学習会本学訪問 (中学校の進路学習の一環として中学生が本額を訪問) は25年度5回であり、これも増やしていきたい。
5 高大連携 (学園内交流) 強化	①「トキワアクト」の活動を通して、子ども教育学科、ときわ幼稚園との連携を強化 ②ときわ幼稚園見学 ③オープンスクールにおける大学との協力関係強化 ④高大連携のあり方の強化・発展 ⑤連携した取り組みの継続 ⑥卒業生 (神戸常盤大学・同短期大学部進学生) による入試、面接アドバイス等報告会 ⑦オープンスクールに医療検査学科、口腔保健学科等各学科の協力を依頼 ⑧各コースの大学での各行事への参加 ⑨口腔保健学科実習受け入れ ⑩文化祭、健康チェック実施 (医療検査、看護学科の先生、職員の協力) ⑪TOKIWA健康フェアでの協力関係の維持 ⑫神戸常盤大学・同短期大学部への進学 ⑬小学校教員免許取得希望者への対策 ⑭具体的な連携事業	幼稚園と「トキワアクト」を通じた連携事業について協議を行った。(3月) 11月25日 (1年生30名)、27日 (2年生26名) 神戸常盤大学見学时、医療検査学科、口腔保健学科等のブースを設置し説明会を開催。(7月30日, 8月22日) 下記「④具体的な連携事業」及び大学生、高校生のボランティア活動等は継続して実施した。 ・小豆島における地域交流宿泊に参加 (8月7日～10日) ・東日本大震災継続支援ボランティア活動 (岩手県宮古市) に参加 (8月24日～26日) ・阪神・淡路大震災追悼行事「KOBEに灯りをinながた2014」に参加 (1月17日) オープンスクール (7月30日, 8月22日)、学習合宿 (8月26日～28日)、広報紙作成等 (5月～6月) において大学職員、及び学生に協力をして頂いた。 7月実施時においては医療検査学科、及び口腔保健学科のブースを設置し説明会を開催。また8月実施においては神戸常盤大学見学の際、各学科のブースを設けて体験授業等を実施。 詳細は下記④に記載。 口腔保健学科指導実習の一環として、大学生が本学にて実習授業を実施。(11月19日, 20日) 文化祭1日目に医療検査学科、口腔保健学科の教員、職員による健康チェックを実施。(10月5日) 25年度も多くの高校生が「TOKIWA健康フェア」にボランティア活動の一環として参加させてもらった。トキワアクトの授業で栽培したさつまいも等を使って焼き芋を販売、生徒たちも生き生きと活動していた。(10月13日) <大 学>医療検査学科6名、看護学科9名、子ども教育学科11名 <短大部>口腔保健学科11名 合計 37名 26年度継続案件 具体的な連携事業 ※N=看護医療コース U=四大特進コース P=子ども教育コース ・歯科検診 (口腔保健学科4月16日, 17日, 23日) ・3年Nコース生進学ガイダンス (法人事務局長説明) (4月25日) ・3年生子育て支援センターえん見学会 (5月9日) ・3年生神戸常盤大学見学会 (5月24日) ・1年生進路講座 (6月13日) ・1年生N・U・Pコース神戸常盤大学学長講演会 (6月21日) ・2年生Nコース看護学科体験授業 (6月26日) ・1年生Nコース看護学科体験授業 (6月27日) ・第2回サマーオープンスクール (大学見学会) (8月22日) ・2年生N・U・Pコース口腔保健学科見学会 (9月10日) ・塾説明会 (法人事務局長説明) (9月17日) ・2年生Pコース子ども教育学科「音楽」保育進学基礎体験学習 (9月19日) ・1年生Nコース看護学科体験授業 (9月25日) ・2年生Pコース「保育進学基礎」講演会 (10月15日) ・U・Pコースときわ幼稚園見学 (11月25日, 27日) ・2年生Nコースときわ病院見学 (12月11日) ・2年生家庭科ときわ病院へ車椅子カバー・手作り手芸寄贈 (3月)

事項 1	事項 2	概要
6 教員研修	①教職員研修	<ul style="list-style-type: none"> いじめ、体罰防止の観点からの取り組み 「いじめ防止対策法」に基づき、校内におけるいじめ防止対策の基本方針の策定と委員会を立ち上げた。(3月) 教職員アンケートだけでなく学年会、生徒指導会等での情報交換の強化に努めた。 教員の研修の機会を確保(自己研修、外部への派遣) 県・私学の外部研修会に積極的に参加をするよう促した。(教科指導、生徒指導、部活指導、教育改革等)
	②教科研修	<ul style="list-style-type: none"> 教科会等での研修機会の増大 各種専門学校で実技研修(家庭科、その他の教科) 提出してもらった個々のシラバスを点検すると同時に教科打合せ等で討議してもらい次年度に生かせる工夫を検討してもらった。
	③生徒指導研修	<ul style="list-style-type: none"> 基本構想委員会での審議を受けて、各コースの指導内容等について検討 生活指導における有効な指導法の研修会 生徒指導の研修会を実施。(7月24日)4つのテーマの設定、意見交換と共通理解を図った。
7 その他	①基本構想委員会(平成23年度をもって委員会を終了)での結論の具体化	<p>生徒募集基本構想委員会(平成21年度～24年度 計34回) 検討委員会で審議された項目において毎年確認をしていながら具現化することが必要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> 建学の精神の確認 本校教育の柱である4つの教育方針(建学の精神) 「ひとりひとりの個性に応じた教育」 → 普通科(進学コース・キャリアコース・特進クラス)、家庭科の個々の生徒のニーズにあった教育課程 「知性ある女性を育てる教育」 → 授業への工夫と職員の授業力アップ、教材の精査、外部講師等による各種の講習 「生きる技術を身につける教育」 → 各種検定試験・資格試験へのチャレンジ、外部講師による講話、部活動の活性化 「温かい家庭的な教育」 → 学校行事・学年行事・生徒会活動・体験活動を通じての自己の高揚と仲間意識の向上 <p>各種検定試験の強化。生きる力を育む体験活動、トキワアクトの実施(農業体験・校外研修・福祉体験活動・インターンシップ)。高大連携の強化(神戸常盤大学への進学拡大・ボランティアセンター活動の積極的な参加・行事での相互交流・講習会、体験活動会)。人権教育、性教育を通じて命・仲間の大切さの育成。施設の充実(耐震工事・調理実習室の増設・食堂のリニューアル・体育館の改修)。</p>
	②学校評価	<ul style="list-style-type: none"> 生徒対象学校評価アンケートを実施(3月) 保護者対象学校評価アンケートを実施(3月) 教職員対象学校評価アンケートを実施(2月) <p>※アンケートには体罰、セクハラ等の項目もあるが、「受けたことがある」、「見たことがある」、「相談されたことがある」といった項目には記載事項はなかった。本校の教育方針や努力目標の周知度の数字が低いのは今後の課題。</p>
	③防災教育	<ul style="list-style-type: none"> 耐震補強工事(2号館)を前年に引き続き実施。(6月8日～9月6日) ※9月30日 最終工事終了 備蓄倉庫の設置 2号館耐震工事に伴って備蓄倉庫を設置。 避難訓練の実施(9/12) 調理実習室より火災が発生したという設定にて避難訓練を実施。警報発令から登校生徒、全員の点呼まで7分21秒と、昨年より1分以上早く集合できたが、まだ短縮できる。講評で「釜石の奇跡」の話をして訓練の大切さを説く。避難経路の確認を徹底して実施。また、状況によっては学校外への避難がありうることも確認。 防災意識の徹底 夏のボランティア活動で岩手県宮古市に行った生徒達の感想を紹介し、火災だけでなく、地震、大雨、突風での自己防衛を説く。 防災対策の具体化 校舎の耐震工事実施を踏まえて防災意識の向上を図った。(7月～9月) 9月当初の大雨警報時にはホームページを活用したが、よりスピード感が必要との認識を持ち検討していくことを確認。 熱中症対策として製氷機を1台購入。(8月)
	④生徒データベースの構築	<ul style="list-style-type: none"> 教務システムの効率的運用と進路指導結果データ等の整理 1学期にクラス担任用としてパソコンを30台を購入、生徒の個人情報流失を防ぐ大きな対策とした。定期考査、実力テスト等のデータ処理の運用を4月より開始、課題もあるが概ね良好で事務処理軽減にもつながっている。 進路資料を作成して運用の効率化を図った。 保護者への通知表等の作成効率化を図った。 募集活動に関するデータ比較、資料作成の効率化 オープンスクールへの参加生徒の36%の生徒が受験し、学校説明会の参加生徒の62%近くの生徒が受験するというデータをもとに、中学校への案内、オープンスクール(2回)での在校生生活用を積極的に行った。
	⑤ボランティア活動の活発化	<p>25年度、ボランティアセンター登録者数54名、ボランティア活動参加者(4月～8月)99名。地域や人との交流を深め、社会人としての基礎的な力を身につけさせるためにも積極的にボランティア活動を推し進めていきたい。</p>
	⑥福祉教育活動の継続、発展。特に総合的な学習の時間との関係の強化	<p>ボランティア活動と重なる部分はあるが、介護関係を中心として高齢者や地域の小学生・中学生との交流機会を増やしていきたい。 この夏(7月下旬～8月)は近隣の池田小学校、蓮池小学校の体育館グラウンドを借りてバトントワリング部・卓球部・バレーボール部・フットサル同好会の活動をした。部によっては中学校との合同練習会も実施。</p>
	⑦美化清掃体制の強化、備品管理の徹底	<p>全校生徒による清掃活動は25年度も継続して実施。</p>
8 工事関係(再掲)	①2号館耐震補強工事を実施	<p>2号館耐震補強工事 7月10日～9月6日にかけて実施。(9月30日 最終工事終了)</p>
	②2号館の食堂を第3調理室に改装する工事を実施	<p>2号館の食堂を第3調理室に改装 上記①の耐震補強工事と併せて第2号館食堂を改装し、第3調理室を新設。</p>
	③2号館の現体育部室移転し、跡に食堂を移設改装する工事を実施	<p>2号館の現体育部室移転し、跡に食堂を移設改装 2号館の食堂を運動場側に移設。リニューアルされるとともにテラスを新設。 明るく開放的で清潔感溢れる食堂は生徒にも好評で毎日テラスに置かれたテーブルで談笑しながら昼食をとる生徒が見受けられる。</p>
	④その他	<p>その他工事関係 2号館2階体育館の床も張り替えられ、また、新しく取り替えられた照明で明るく、暖かみのある雰囲気での授業等がなされている。</p>

事項 1	事項 2	概 要																
幼稚園																		
1 園児募集対策	①入園児数	<p>子育て支援センター えんとの連携を図る、入園募集ポスターを掲示する場所を増やす、またはホームページを充実させる等により、本園を広く知ってもらうよう努めた。また、2歳児クラスを週2回から週3回に増やし、保育の充実を図るようにした。通園バスについては、25年度購入した通勤バスと大学のバスと計2台で運行することができるようになり、走行範囲をより広げることができ、入園希望者が増加した。</p> <p>【入園児数】</p> <p><平成25年度></p> <table border="0"> <tr> <td>3歳児 18名 (内満3歳児1名)</td> <td>3歳児 18名 (内満3歳児1名)</td> </tr> <tr> <td>4歳児 2名</td> <td>4歳児 16名</td> </tr> <tr> <td>合 計 21名</td> <td>5歳児 10名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合 計 44名</td> </tr> </table> <p>入園見学会 平成25年9月10日、12日、20日</p> <p><平成26年度></p> <table border="0"> <tr> <td>3歳児 19名</td> <td>3歳児 19名</td> </tr> <tr> <td>4歳児 3名</td> <td>4歳児 20名</td> </tr> <tr> <td>合 計 22名</td> <td>5歳児 16名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合 計 55名</td> </tr> </table>	3歳児 18名 (内満3歳児1名)	3歳児 18名 (内満3歳児1名)	4歳児 2名	4歳児 16名	合 計 21名	5歳児 10名		合 計 44名	3歳児 19名	3歳児 19名	4歳児 3名	4歳児 20名	合 計 22名	5歳児 16名		合 計 55名
	3歳児 18名 (内満3歳児1名)	3歳児 18名 (内満3歳児1名)																
	4歳児 2名	4歳児 16名																
	合 計 21名	5歳児 10名																
		合 計 44名																
3歳児 19名	3歳児 19名																	
4歳児 3名	4歳児 20名																	
合 計 22名	5歳児 16名																	
	合 計 55名																	
②未就園児保育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センター「えん」との連携 8月29日 パネルシアター及び幼稚園への質問受付 ・2歳児クラス（ちゅうりっぷ組） 詳細は後述の「2 子育て支援事業の推進」に記載 ・こりすクラブ（0～3歳児） 詳細は後述の「2 子育て支援事業の推進」に記載 																	
③通園バスの広域運行	幼稚園専用バス（通勤バス）を購入し、計2台の通園バスにて運行。これにより、保育時間の安定確保は勿論のこと、昨年度よりも広範囲の園児募集・確保に繋がった。																	
④特色ある教育の推進	保育目標に基づき、「自然との関わり」など例年どおり実施。																	
⑤その他	<p>その他募集対策</p> <p>入園募集パンフレット、ポスターの作成（ポスター掲示箇所：50ヶ所）</p>																	
2 子育て支援事業の推進	①2歳児クラス（ちゅうりっぷ組） 週3日（月・水・金）開催 2歳児のみ登園 5月より	週3回（月・水・金）実施 年間88回実施																
	②こりすクラブ（未就園児：0～3歳児） 年間 毎週木曜日開催 親子登園	年 間 28回 利用者数 334名（延べ数） 平均参加人数 11組																
	③教育相談事業 4月～翌年3月（72日） 保護者の要請に対応	年間72日 実施																
	④預かり保育事業 年間220日（夏季休業中を含む） 保育終了後16：30まで	<p>預かり保育専任非常勤教諭配置：1名</p> <p><平 日> 保育時間終了後～16：30まで 年間163日実施 平均利用幼児数 6名</p> <p><夏休み> 実施日数22日 平均利用幼児数 5名</p> <p><冬休み> 実施日数 4日 平均利用幼児数 4名</p> <p><春休み> 実施日数 4日 平均利用幼児数 7名</p>																
	⑤兵庫県補助対象事業 ・わくわく陽だまり事業 ・2歳児子育て応援事業 ・みんなの幼稚園事業	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てセミナー 4月19日 親子体操（元当短大教授 末吉先生） 5月14日 子どもの理解（こども教育学科 小崎准教授） 6月19日 子どもの病気や応急手当（看護学科 庄司講師） 7月 9日 親子クッキング（幼稚園職員） 9月 5日 生き物と遊ぼう（こども教育学科 笹井准教授） 11月 1日 防災について（火災）（長田消防署職員） 2月21日 楽しい音楽会（親子）（ミュージシャン すぎた先生） ・その他兵庫県補助対象事業 上記①～③にて実施 																
3 私立幼稚園高校生保育体験事業受け入れ（補助金対象事業）	<p>私立幼稚園高校生保育体験事業受け入れ（補助金対象事業）</p> <p>7月11日 1年生：6名（兵庫県立須磨友が丘高校） 10月30日 2年生：24名（神戸常盤女子高等学校） 11月 8日 1年生：35名（神戸常盤女子高等学校）</p>																	
4 施設・設備関係	<ul style="list-style-type: none"> ・園舎外壁補修 ・園庭・花壇整備 ・園名入り掲示板設置（大学西門） 																	
5 危機管理対策	①園児指導 職員研修（防災・防犯）	5月21日 年中・年長児消防署見学																
	②避難訓練 年3回実施	6月18日、11月26日、1月17日 避難訓練実施（防災・防犯訓練園児指導、職員研修）																
	③施設設備の点検と避難経路確保	施設設備の点検と避難経路確保（毎月）																
6 大学との連携	<ul style="list-style-type: none"> ●こども教育学科 ・7月3日・11日、9月12日 幼稚園職員研修助言 ・5月22日・29日、6月13日・26日、9月3日～10月12日 実習受け入れ ・6月11日・25日、7月5日、9月27日、11月29日、12月3日、2月12日 ときわキッズクラブ講師 ●口腔保健学科 ・4月19日 フッ化物染口法指導 ・5月31日 実習受け入れ ・6月11日 歯科検診 ●看護学科 ・9月4日 実習受け入れ 																	
7 その他	幼稚園専用バス（通勤バス）の購入 → 園児募集に繋げる	当初計画どおり幼稚園専用バス（通勤バス）を購入。園児の登降園等に利用することにより、円滑な登降園は勿論のこと、間接的ではあるが園児募集に繋がった。																